

登録のしかた

※アクセスコードとは、外線の種類を選ぶ番号です。
局線=①(初期値)、PBX内線=②(初期値)

短縮番号の登録

<登録する>

SOLUTE100A/Dの場合 (特殊) ▶ (再/短) ▶ [短縮番号00~19] ▶ [相手の電話番号] ▶ (特殊)

SOLUTE300の場合 (特殊) ▶ (再/短) ▶ [短縮番号80~99] ▶ [アクセスコード] ▶ [相手の電話番号] ▶ (特殊)

<確認する> (会議) ▶ (再/短) ▶ [確認したい短縮番号] ▶ 登録内容が表示器に表示される

<消去する> (特殊) ▶ (再/短) ▶ [消去したい短縮番号] ▶ (特殊)

ワンタッチボタンまたはDSSボタンへの登録

<登録する>

●外線の電話番号を登録

SOLUTE100A/Dの場合 (特殊) ▶ (再/短) ▶ (ワンタッチまたはDSS) ▶ (*) ▶ [相手の電話番号] ▶ (特殊)

SOLUTE300の場合 (特殊) ▶ (再/短) ▶ (ワンタッチまたはDSS) ▶ 0 ▶ [アクセスコード] ▶ [相手の電話番号] ▶ (特殊)

●内線番号を登録

(特殊) ▶ (再/短) ▶ (ワンタッチまたはDSS) ▶ 1 ▶ [内線番号] ▶ (特殊)

<確認する> (特殊) ▶ (ワンタッチまたはDSS) ▶ 登録内容が表示器に表示される

<消去する> (特殊) ▶ (再/短) ▶ (ワンタッチまたはDSS) ▶ (特殊)

ランプ状態の異常に気が付いたら

特殊ランプや会議ランプなどの点灯または点滅を解除したいときは、次の操作を試してみてください。ここに記載されている操作を試しても解除できないときは、システム管理者に相談してください。

ランプ名	状態	原因	解除のしかた
特殊ランプ	点灯	直前に特殊ボタンを押した	もう一度 (特殊) を押す
	点滅	相手からコールバック表示が設定されている	☎ ▶ # ※#は、SOLUTE300では初期値、SOLUTE100A/Dでは固定値です。
大型ランプ	点滅	DSSコンソールから伝言がある (SOLUTE300のみ)	DSSコンソールを呼び出し、用件を聞く ☎ ▶ ⑨① または ⑨② (特殊番号初期値)
		メールボックスにメッセージが入っている ※ボイスメールを使用している場合のみ	ボイスメールに電話をかけ、メッセージの聞き取り操作をする
会議ランプ	点灯	自分が会議通話中、または会議トランクがすべて使用中	会議通話が終了すると消灯します
	点滅	自分または他の誰かが会議通話中または会議通話を保留中	通話を再開する
		内線通話を保留中	
発信ランプ	点灯	発信プリセットが設定中	(特殊) ▶ (発信) ▶ 発信ランプ消灯
応答ランプ	点灯	応答プリセットが設定中	(特殊) ▶ (応答) ▶ 応答ランプ消灯

テレフォニーソリューション SOLUTEシリーズ

NEC

操作早わかりガイド

ご使用の前に、「取扱説明書」の「本システムを安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい使いかたは、「取扱説明書」を参照してください。

電話機の機種によっては、ボタンがない場合があります。

DSSボタン

用途、使いかたはワンタッチボタンと同じです。

スクロールボタン

短縮番号を検索するときに使います。

大型ランプ

電話がかかってきたり、メッセージがあると点滅します。

外線ボタンまたはワンタッチボタン

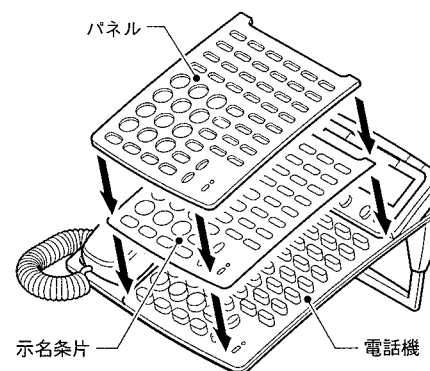
- 外線ボタンは、外線に電話をかけるときや外線からの電話を受けるときに押します。
- ワンタッチボタンは登録済みの相手にワンタッチでかけるときに押します。ワンタッチボタンとして使えるボタンは、システム管理者に確認してください。

ボリュームボタン

電話機を調整するときに押します。

- 着信音 (ベル) の音量 …… 着信中 ▶ (大) (小さく) (小) (大きく)
- 受話器から聞こえる声の音量 …… 通話中 ▶ (大) (小さく) (小) (大きく)
- スピーカから聞こえる声の音量 …… 通話中 ▶ (大) (小さく) (小) (大きく)
- ※ ハンズフリーでの通話中
- 表示器のコントラスト (濃度) …… 未使用時 ▶ (濃) (薄く) (薄) (濃く)

パネルの取付け



- 1 電話機のボタンに合わせて示名条片をかぶせる
- 2 示名条片と同様にパネルをかぶせ、「カチッ」と音がするまで四隅を押さえる

注意

■パネルは確実に取り付けてください■
パネルを確実に取り付けていないと、ボタンがパネルから飛び出す高さが変わったり、ボタンがパネルに引っかかり、誤動作の原因になりますので注意してください。

<操作記号>

受話器を上げる

(外線), (ワンタッチ), (DSS) ボタンを押す

など 記載されているボタンを押す

音が聞こえる

受話器を戻す

0~**9**, *****, **#** ボタンを押す

[短縮番号] など 記載されている番号を押す

次の手順に進む

外線と話す

かけた

- 受話器を上げてかける ▶ [アクセスコード] ▶ [相手の電話番号]
※アクセスコードとは、外線の種別を選ぶ番号です。局線=①(初期値)、PBX内線=②(初期値)
- 発信ボタンを使ってかける ▶ [相手の電話番号] ▶
- 外線ボタンを使ってかける (外線) ▶ [相手の電話番号] ▶
- 受話器を上げるだけでかける ▶ [相手の電話番号]
※あらかじめ発信プリセットの設定が必要 (右下を参照)
- 短縮番号でかける ▶ [短縮番号] ▶
- ワンタッチボタンまたはDSSボタンでかける (ワンタッチまたはDSS) ▶
※あらかじめ登録が必要 (裏面を参照)
- 最後にかけた相手にかけ直す ▶ **#** ▶

受けかた

- 外線ボタンを使って受ける (着信音) ▶ (外線) ▶
- 応答ボタンを使って受ける (着信音) ▶ ▶
- 受話器を上げるだけで受ける (着信音) ▶
※あらかじめ応答プリセットの設定が必要 (右下を参照)

保留のしかた

- 通話を保留にする 通話中 ▶ ▶
- 独自に保留する<独占保留> 通話中 ▶ ▶ ▶
※他の人には出て欲しくないときの保留です
- 保留した通話を再開する 保留中 ▶ (外線) ▶

取り次ぎかた

- 取り次ぎ先と通話してから取り次ぐ
 <取り次ぐ側> 通話中 ▶ ▶ [内線番号] ▶
 <取り次ぎを受ける側> (着信音) ▶ 外線通話
- 取り次ぎ先と通話せずに取り次ぐ
 <取り次ぐ側> 通話中 ▶ ▶ [内線番号] ▶
 <取り次ぎを受ける側> (着信音) ▶ 外線通話

その他

- テレホンサービスを利用する 通話中 ▶ ***** ▶ **#** ▶ [テレホンサービスの利用番号]
 <DP→MF切替>
 ※SOLUTE100A/Dでは本操作は不要です。

内線と話す

かけた

- 受話器を上げてかける ▶ [内線番号]
※発信プリセットが設定してある場合は、スピーカボタンを押してから受話器を上げてください。
- スピーカボタンを使ってかける (スピーカ) ▶ [内線番号] ▶
- ワンタッチボタンまたはDSSボタンでかける (ワンタッチまたはDSS) ▶
※あらかじめ登録が必要 (裏面を参照)
- 内線の呼び出しかたを切り替える 呼出音で呼出中 ▶ **1** ▶ 声で呼出 ▶ **1**を押すごとに切り替わる
※**1**は、SOLUTE300では初期値、SOLUTE100A/Dでは固定値です。
※呼び出しかたには、呼出音 (プルプルという音) と声での呼出の2通りがあります。
- 複数の電話機を一齐に呼び出す ▶ **70** ▶
 <ページング> 特殊番号
 ※**70**は、SOLUTE300では初期値、SOLUTE100A/Dでは固定値です。

受けかた

- 受話器を上げて受ける (呼出音) ▶
- 受話器を置いたまま受ける 着信したら、そのままマイクに向かってお話しください
 <ハンズフリー応答> 電話を切るときは (スピーカ)
 ※あらかじめハンズフリーの設定が必要 (下記を参照)
- 一齐呼出に応答する (一齐呼出中) ▶ ▶ **74** ▶
 <ページング応答> 特殊番号
 ※**74**は、SOLUTE300では初期値、SOLUTE100A/Dでは固定値です。

保留のしかた

- 通話を保留にする 通話中 ▶ ▶
- 保留した通話を再開する 保留中 ▶ ▶ (会議)

設定のしかた

発信プリセットの設定 発信プリセットを設定すると、受話器を上げるだけで外線にかかけられます。

▶ (発信) ▶ 発信ボタンのランプが赤点灯 ※もう一度くり返すと解除され、ランプが消灯します。

応答プリセットの設定 外線からの着信で応答ランプが点滅しているとき、応答ボタンを押すことなく受話器を上げるだけで電話を受けられます。

▶ (応答) ▶ 応答ボタンのランプが赤点灯 ※もう一度くり返すと解除され、ランプが消灯します。

ハンズフリーの設定 ハンズフリーを設定すると、受話器を置いたまま相手と通話できます。
 (ハンズフリーができるかどうかはシステム管理者に確認してください)

▶ **1** ▶ マイクランプが赤点灯 ※もう一度くり返すと解除され、ランプが消灯します。